

# 発展途上国の国家と経済

東 茂樹編

# 発展途上国の国家と経済

東 茂樹編

アジア経済研究所

研究双書No. 508

東茂樹編『発展途上国の国家と経済』

**Hatten-tojōkoku no Kokka to Keizai**

(The State and Economic Change in Developing Countries)

*Edited by*

Shigeki Higashi

*Contents*

- Introduction The Role of the State and Institutions in Developing Economies  
(Shigeki Higashi)
- Chapter 1 The Heavy and Chemical Industry Policy and *Chaebol* in Korea: A Case Study of Shipbuilding Industry under Park Chung Hee Regime (Nao Ishizaki)
- Chapter 2 The State and Society in Development of Taiwan's Semiconductor Industry  
(Yukihito Sato)
- Chapter 3 Economic Development and Financial Institutions in Thailand: Economic Stabilization Policy and Economic Growth Policy (Shigeki Higashi)
- Chapter 4 Mahathir's Developmentalism and Implementation Mechanism: Malaysia Incorporated Policy and BCIC (Takashi Torii)
- Chapter 5 Development and the State in the Mexican Financial System (Taeko Hoshino)
- Chapter 6 Economic Liberalization and Automotive Industry Policy in Brazil  
(Yoichi Koike)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No. 508]

Published by the Institute of Developing Economies, 2000

3-2-2, Wakaba, Mihama-ku, Chiba-shi, Chiba 261-8545, Japan

## 発展途上国の国家と経済

ひがし 東 茂樹 (地域研究第1部)  
いしざき 石崎 菜生 (地域研究第1部)  
さとう 佐藤 幸人 (地域研究第1部)  
とりい 鳥居 高 (明治大学商学部助教授)  
ほしの 星野 妙子 (地域研究第2部主任研究員)  
こいけ 小池 洋一 (拓殖大学国際開発学部教授)

— 執筆順 —

発展途上国の国家と経済

研究双書508

2000年5月18日発行©

編者 東 茂樹

発行所 日本貿易振興会 アジア経済研究所

千葉県千葉市美浜区若葉3丁目2番2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735

FAX 043-299-9736

印刷所 勝美印刷株式会社

定価は裏表紙に表示してあります

ISBN4-258-04508-X



定価 (本体 2800 円+税)

ISBN4-258-04508-X C3033 ¥2800E

IDE-JETRO

# 目 次

まえがき

序 章 発展途上国経済における政府と制度の役割……………東 茂樹…	3
第1節 本書のねらいと視角……………	3
1. 『東アジアの奇跡』 3	
2. 開発主義と政府の役割 4	
3. 制度・組織の役割 7	
第2節 本書の構成と成果……………	9
1. 本書の構成 9	
2. 成果と今後の課題 12	
第1章 韓国の重化学工業化政策と「財閥」 ——朴正熙政権期の造船産業を事例として——……………石崎菜生…	17
はじめに……………	17
第1節 本章の課題と構成……………	18
1. 先行研究の整理 18	
2. 本章の視角 21	
第2節 公企業の育成と輸入代替化政策……………	25
1. 大韓造船公社の公企業化 25	
2. 政府の造船産業育成政策 27	
3. 大韓造船公社の民営化 28	
第3節 民間企業の新規参入……………	33
1. 現代の参入 34	
2. 「四大核工場」計画 36	
3. 重化学工業化政策による企業の新規参入 39	
第4節 第一次石油危機後の不況への対応……………	42
1. 政府の金融支援 43	
2. 企業買収の斡旋 46	

3. 現代造船の不況への対応 49	
おわりに	51
<b>第2章 台湾の半導体産業における国家と社会</b>	佐藤幸人 59
はじめに	59
第1節 研究の枠組みと先行研究のサーベイ	60
1. 研究の枠組み 60	
2. 先行研究の回顧 64	
第2節 半導体プロジェクトの成果	67
1. 半導体産業の到達点 68	
2. 半導体産業における国家の役割 69	
第3節 半導体プロジェクトの実施過程	71
1. パイロット・プラント設立計画 71	
2. 聯華電子のスピンオフ 80	
3. TSMC のスピンオフ 86	
むすび	90
<b>第3章 タイの経済開発と金融制度</b>	
——金融セクターにおける経済安定化政策と経済成長政策——	
	東 茂樹 99
はじめに	99
第1節 タイの経済開発に関わるアクター	101
1. 先行研究の検討 101	
2. タイの金融セクターとアクターの役割 103	
第2節 1960年代の金融制度整備	106
第3節 1970年代の開発金融政策	109
1. 従来からの開発金融政策 109	
2. 新しい開発金融政策 112	
3. 中央銀行の主導権回復 114	
第4節 1980年代の構造調整政策	115
1. 為替の切り下げ 116	



2. 金融政策をめぐる対立	118
3. 消極的な開発金融政策	120
第5節 1990年代前半の経済成長政策	123
1. 政党政治家の関与	123
2. 金融自由化政策の推進	125
3. 海外民間資本の流入	127
第6節 通貨危機の発生	131
1. 管理フロート制への移行	131
2. 中央銀行の対応能力の低下	132
おわりに	135
第4章 マハティールの開発主義と政策実施メカニズム	
——マレーシア株式会社政策とBCIC育成——	鳥居 高 143
はじめに	143
第1節 マハティール以前の経済・工業化政策	146
1. 成長と分配	146
2. 連盟党体制下の経済・工業化政策	147
3. NF体制のもとでの経済政策	149
第2節 NEP期のマハティール政権の工業化政策(1981~90年)	152
1. マハティールによる経済政策の転換	152
2. 経済・産業政策の限界と経済不況による再修正	155
第3節 マハティールの開発主義とその実施メカニズム	157
1. 2020年ビジョンにみる開発主義	157
2. 工業開発と「マレーシア国民意識の形成」：マレーシア株式会社構想の具体化	159
3. マレーシア株式会社政策と第2次IMP	163
4. マレーシア株式会社政策の背景	167
第4節 2020年ビジョンとBCIC育成	169
1. BCIC育成プログラム	169
2. 自動車産業とBCIC	170
おわりに	173

第5章	メキシコの金融制度にみる開発と国家	星野妙子	183
	はじめに		183
第1節	輸入代替工業化期の金融制度とその行き詰まり		185
	1. 輸入代替工業化期の金融制度	185	
	2. 国家介入型金融制度の行き詰まり	188	
第2節	金融制度改革の進展		191
	1. デラマドリー政権期の金融制度改革の意義	192	
	2. サリナス政権期の金融制度改革	193	
第3節	金融制度改革の成果		198
	1. 金利動向	198	
	2. 銀行システムを介した資金の流れの変化	199	
	3. 証券市場を介した資金の流れ	207	
第4節	新制度が描く開発の道筋		211
	1. 商業銀行と開発銀行の貸出先	212	
	2. 証券市場	217	
	むすびにかえて		219
第6章	ブラジルの経済自由化と自動車産業政策	小池洋	229
	はじめに		229
第1節	輸入自由化政策		230
	1. 関税率引き下げ	231	
	2. 輸入自由化の成果	232	
第2節	自動車規則		236
	1. 自動車規則とその背景	236	
	2. 自動車規則の成果	239	
第3節	部門別会議と社会協約		242
第4節	大衆車政策		246
	むすび		248